

【他の学校・養成所において既修得単位がある方の単位認定申請について】

放送大学以外の大学、短期大学、高等専門学校または右記の資格に係る学校もしくは養成所で単位を修得されている方は、既修の学習内容が本校の教育内容に相当すると判断された場合、本校の単位として認定が可能です。ただし、本学へ入学する年から10年未満とする。

既修得単位の認定を希望される方は、入学前までに、以下のものを学校に提出し認定申請の手続きをしてください。

資格に係る学校 もしくは養成所

- (1) 看護師
- (2) 歯科衛生士
- (3) 診療放射線技師
- (4) 臨床検査技師
- (5) 理学療法士
- (6) 作業療法士
- (7) 視能訓練士
- (8) 臨床工学技士
- (9) 義肢装具士
- (10) 救急救命士
- (11) 言語聴覚士
- * 社会福祉士
- * 介護福祉士

1. 申請に必要な提出書類

- ① 「他の学校・養成所における既修得単位認定申請書」(本校指定)
- ② 厳封された「単位修得証明書」または「成績証明書」※開封無効
注) 成績証明書等の氏名が異なる場合は、戸籍抄本の添付が必要
- ③ 申請科目のシラバス

在学当時の既修得科目のシラバス

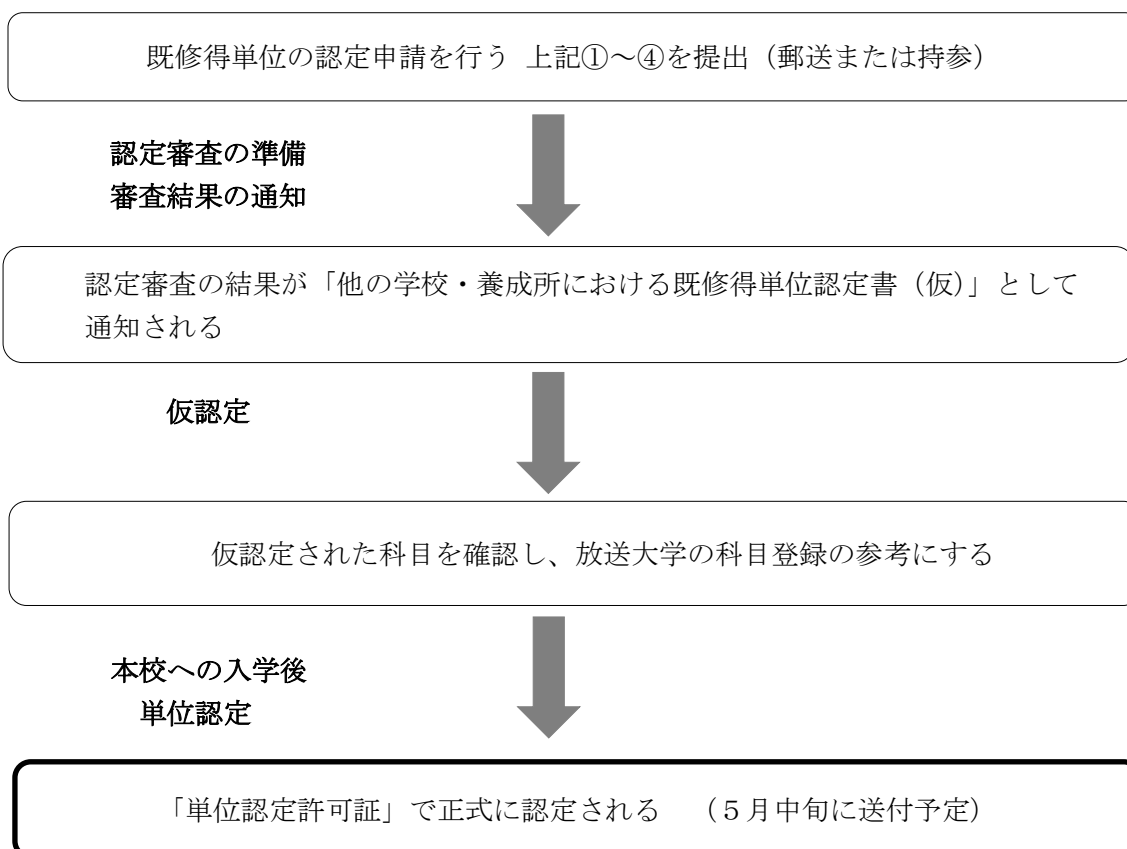
(在学した年が記入されている授業概要等の表紙を含む)

シラバスが提出されない場合は、単位の認定ができません。

注) 申請科目のシラバスを提出してください

- ④ 定形返信用封筒(住所、氏名を記入し110円分の切手を貼付したもの)

2. 単位認定までの流れ



〈問い合わせ先〉

弥富看護学校 既修得単位認定係
TEL : 0567-68-8661 (教員室)

本校の既修得単位認定対象科目一覧

本校の単位互換は以下の18科目が対象です。

分野	本校の科目名	単位数	科目のねらい
基礎分野	論理学	2	物事を道筋立てて体系的に考える方法を学び、他者の考えや言動をありのままに理解する。また、自らの考えを他者が理解しやすいように系統立て表現する方法を学ぶ
	人間関係論	2	心の健康や人間関係を体系的に理解し、看護の対象となる人間の心理学的発達や、行動に表れる心の動きについて学ぶ また、カウンセリングの基礎的技法や基本的態度を学ぶ
	社会学	2	社会学における基礎的知識と概念を理解し、社会のしくみと働きおよび社会生活のなかでの人間関係のあり方について学ぶ
	外国語	1	広い視野をもち学ぶ姿勢を養うために、外国語を通じてコミュニケーション能力を高め、文化の多様性について学ぶ
	情報科学	1	情報科学に関する基本的な知識と情報機器やソフトウェアの扱い方を学ぶとともに、ICTの利用者としての情報社会のリスクや情報倫理を学ぶ。
専門基礎分野	解剖生理学	2	人体のつくりとはたらきを理解し、器官・組織が相互に関連しながら機能することにより、人体が全体として統一された行動がとれることを学ぶ
	生化学 (含栄養学)	2	人体の構成成分である物質の分類、構造、性質とその生体内における代謝、合成及び機能を理解することにより生命現象の基本を学ぶ また、食品の成分についても、その構造・作用機構を学ぶ
	微生物学	2	微生物のもつ遺伝子、構造、化学反応について学ぶ。生体の感染防御機構と感染症の特徴を理解し、微生物との共存と相互作用について学ぶ
	病理疾病論	2	疾病による身体的、機能的変化を理解する。さらに、生活調整の視点から、疾病予防、回復予防、回復促進を捉える。また、障害の状態に応じた生活過程の変化を学ぶ
	薬理学	2	薬理作用の原理とその影響を理解し、主要疾患の病因と関連づけた治療薬の作用・副作用ならびに安全で適正な使用方法について学ぶ
	公衆衛生学	2	公衆衛生の基本理念と疫学的基本的な考え方及び、国際保健を理解することにより、人々の健康増進や環境保護などの健康支援のあり方について学ぶ
	社会福祉	2	社会福祉の理念と政策および現状と課題を理解し、社会の変化に伴う社会福祉制度とその活用方法を学ぶ
専門分野	看護学概論	2	看護全般の概念や諸理論を学び、対象理解や看護の機能および役割の重要性を認識し、自らの看護観を発展させる
	基礎看護学 総論	2	看護実践に必要で主要な知識・技術について、特に科学的根拠や理論的裏づけを思考し、専門職者として活動するための考え方を拡大する
	地域・在宅 看護概論	2	多様な場で多様な健康レベルにある人々の生活を学び地域・在宅看護論の基盤となる基本理念とその概念を理解する
	成人看護学 概論	2	成人期にある対象の理解、成人期に起こる主要な健康問題、また、それによっておこる生活の変化やその看護方法について学ぶ。
	老年看護学 概論	2	高齢者の特徴と老年看護の意義を理解し、高齢患者に必要な支援方法について学ぶ
	災害看護・ 国際看護	2	災害の各段階の特徴や健康課題、看護ニーズ、国内外の災害看護活動を学ぶ また、国際看護活動の基礎となる考え方を理解し、異文化看護について学ぶ

他の学校・養成所における既修得単位認定申請書

氏名 _____

〒

住所 _____

連絡先 _____

下記のとおり、放送大学以外の大学、短期大学、高等専門学校または資格に係る学校もしくは養成所における既修得単位の認定を申請します。

記

1. 単位を修得した教育機関名と在籍期間

単位を修得した教育機関名	
在籍期間	年 月 ～ 年 月

2. 申請科目

申請される科目に○印を付けてください。

論理学		解剖生理学		公衆衛生学		成人看護学概論	
人間関係論		生化学(含栄養学)		社会福祉		老年看護学概論	
社会学		微生物学		看護学概論		災害看護・国際看護	
外国語		病理疾病論		基礎看護学総論			
情報科学		薬理学		地域・在宅看護概論			

3. 申請に必要な提出書類

- ①他の学校・養成所における既修得単位認定申請書（本校指定用紙） 1枚
- ②単位を修得した教育機関が発行した単位修得証明書または成績証明書（厳封） 1通
※注1：成績証明書は単位修得が確認できるものであること
※注2：証明書の氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付すること
- ③申請科目のシラバス（在学当時の既修得科目のシラバス）
※注1：在学した年が記入されている授業概要等の表紙を含む）
※注2：申請科目のシラバスを提出すること
- ④定形返信用封筒（住所、氏名を記入し110円分の切手を貼付したもの）

以上